

砺波市議会 6月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は9項目で、うち7項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

●チャットGPTの業務での活用について

①チャットGPTの活用に向けて安全に利用するためのガイドラインの整備について問う

地方公共団体において、チャットGPTを活用することで、文書の要約や翻訳、仕様書の草案作成など事務の効率化が見込める一方、情報漏洩、著作権に関する問題や、偏った意見や情報に基づく回答が生成される可能性があるなど、その運用には十分な注意を要する。

そこで、全庁横断的に組織しているデジタル化推進班のワーキンググループで、庁内業務の効率化や市民サービス向上につながるよう、県のワーキングチームの検討結果や他市の状況も踏まえながら、今後の活用方法や安全な利用に向けた運用ルールについて検討していきたい。

● 砺波チューリップ公園をシンボルゾーンとして活かすために

①水車苑(水車小屋内)の掲示物のリニューアルについて問う

砺波チューリップ公園の水車苑における水車小屋の掲示物は、施設の付属物として市が製作した解説用パネルと、「教職員旧友会」が、螺旋水車の仕組みや本市出身の発明者を広くPRするために自主的に作成されたものである。その掲示物は、手作りで作成された紙製のものであり、文字や写真が色あせた状況にあることから、来年のとなみチューリップフェアに向けて、来園者の方にとって見やすくなるよう、既存の解説用パネルを含めリニューアルしたい。

②園内のユニバーサルデザインの推進について問う

砺波チューリップ公園は、誰もが利用しやすく、人にやさしい公園となるよう、ユニバーサルデザインを取り入れた施設整備に努めてきた。

しかしながら、水車小屋の出入り口や園路の一部などには、高齢者や障がいを持つ方などへの配慮が十分ではなく、段差が残っていることから、今後イベント時において、施設利用の状況を踏まえ、仮設スロープなどの対策を講じていきたい。

●安心して暮らせるまちづくりの推進について

①消防団員がスマートフォンで消火栓や防火水槽を位置確認できるシステムの導入について問う

これまで管轄地区の消火栓及び防火水槽を記載した地図を各分団に配付し、定期的に水利点検等を行

いつつ、地図の更新情報を各分団へ通知しており、管轄地区内の設置場所について、十分、把握している。

スマートフォンを活用したシステムは、火災現場周辺の水利に詳しい者が先着出来ない際の対応や、管轄外から出動する分団が迅速に消防活動に入ることが期待できることから、現在、システムの調査・研究を進めており、他団体の事例も参考に、導入に向け速やかに進めたい。

●マイナンバーカードの取得推進について

①高齢者のマイナンバーの取得推進として、入所施設や高齢者が集まる場所へ出向く取組みについて問う

マイナンバーカードを積極的に取得しない方は、カードの申請の仕方が分からない、自分でカードを受け取りに来られない、カード取得のメリットが分からないなどの理由が想定される。特に、高齢の方はご自身の身体状況や、自ら出向いて移動する困難さ、カードやデジタル時代とは疎遠な世代感情などから、申請をためらっている方もいると推測される。

そこで、本市では身近な地区公民館や市内の企業へ出向いてカードの申請受付を行う「出張申請受付」を昨年度から実施しており、今年度もプッシュ型の取組みを継続していきたい。

●子ども食堂への支援について

①食材等の物価高騰により運営負担の軽減や食堂の持続性の観点から支援できないか問う

子ども食堂は、県が設置した「富山県子どもほっとサロンネットワーク」からの情報提供や事業の斡旋に加え、子ども食堂のネットワークを活用することにより、子ども食堂に対する支援の継続につながっている。

今後も、運営団体とコミュニケーションをとりながら、具体的に支援が必要と判断される場合には、国、県及び他の市町村との均衡を図り、必要な支援について適切に対応していきたい。

②子ども食堂を応援する自動販売機の設置について問う

子ども食堂を応援する自動販売機の設置は、子ども食堂の認知と支援の輪を地域に広げるとの観点から、様々な地域貢献の形のひとつとして考えられるので、包括連携協定を締結している事業者に対し、公共施設への設置のほか、民間企業や施設への設置について働きかけたい。

後援会だより

第9号 R5.6.30

向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP
URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



facebook



twitter



Instagram

後援会だよりも第9号の発刊になりました。3年目を迎えた今年度は委員会の副委員長を任されるようになり、これからも皆さまのご意見が市政に反映できるよう、日々精進してまいります。

★駅の駐輪場に設置されている防犯カメラの更新について (回答)

油田駅の防犯カメラは、設置から約10年が経過し、機器の性能面での劣化や、今後、故障した場合に部品調達等が難しく修繕が困難である。また、防犯意識の高まりから市民をはじめ防犯関係機関等の防犯カメラに対する意識や期待感に変化が生じている。

そこで、防犯カメラの更新は、駐輪場の利用状況を考慮したうえで、現在の録画システムの性能や他の公共施設に設置済の防犯カメラ機能を参考に、録画方法や監視範囲、録画データの保存期間など機能向上を図りながら、順次実施していきたい。

油田
マメ情報

今年度の所属委員会

民生病院常任委員会	副委員長 福祉市民部・社会福祉事務所・市立砺波総合病院所管に関する事項
議会改革特別委員会 議会組織専門部会	議員定数及び議員報酬の調査研究 常任委員会の組織見直しや任期の検討
広報広聴特別委員会 広聴部会	議会報告会の開催と内容研究 議会報告会からの意見等の集約と付託委員会の検討

5/18 総務文教常任委員会

質 問	回 答
物価高騰による保護者の負担を軽減するため、今年度から給食費を改定した増額分の支援について	6月の給食費から、増額分の支援を実施したい。(今年度) 今後もこのような支援が継続的に行なえるよう、国や県に働きかけていきたい。

6/22 民生病院常任委員会

質 問	回 答
シルバー人材センター事業費について	ガス式エアコンの室内機の改修には、カーボンニュートラルの実現に向けて、環境に配慮した設備の導入を計画した。
いきいき百歳体操チャレンジ事業について	今年度は北部苑での実施を計画し、自主的に活動される団体100グループを目指したい。
ベジチェックの有効活用について	となベジプロジェクトを推進するためにも、イベントだけでなくさまざまな機会を捉えて、ベジチェックを有効活用したい。
プラスチックごみ一括回収について	令和6年4月から実施の一括回収に向けて、今年度プラスチックのリサイクルを学ぶ「親子見学バスツアー」を企画したい。

皆さまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉muka185@amber.plala.or.jp

主な活動報告

3/19 油田地区石丸親寿会市政報告会

石丸公民館

10:00～



①いきいき百歳体操 ②となベジプロジェクト ③チョイソコとなみ ④となみ暮らし応援プロジェクトなどについて意見交換があった。

3/26 油田地区江浚い

油田地区

8:00～



あいにくの雨模様でしたが、地域の共同作業で農業用水路にたまった泥を撤去。お疲れさまでした。

4/8 2023となみチューリップフェア 清掃ボランティア

砺波チューリップ公園

7:00～



チューリップ公園等の清掃。団体・企業・個人を含めて、23団体、約500名余りの市民の皆さんの参加でした。

4/10 小学校通学路の安全点検

油田地区

11:30～



児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保は急務。今後、自治振興会から関係機関へ要望書を提出する予定。

4/11・13・24・27 第4回議会報告会 「議会と語ろう明日のとなみ」

(高波・般若・梅檀山・東野尻地区)



JR城端線、河川新又川、県道福光福岡線、屋敷林、地域交通などについて、皆さんから多様な意見を伺った。

4/27 2023となみチューリップフェア 水車苑ボランティアガイド

砺波チューリップ公園

12:30～



現在のICT社会において、QRコードを活用して動画や解説を読み取ることで、お客様の満足度がさらに高まるように感じた。

4/28 2023となみチューリップフェア 吉田沙保里さんトークショーボランティア

砺波市文化会館

9:00～



吉田沙保里さんトークショーボランティアとして、高岡商業高校レスリング部OBの皆さんと一緒に、座席誘導、警備を担当した。

5/13 令和4年度油田地区自主防災会総会 及び油田地区防犯組合総会

油田自治振興会館

18:00～



自主防災会は火災、地震、風水害などによる被害の防止と軽減を図り、防犯組合は安全・安心な地域づくりに取り組まなければなりません。

5/13・20 6/10・17 ウェルビーイング実現講座

県民カレッジ砺波地区センター 13:30～



富山大学教授藤田公仁子先生から、テーマは「ウェルビーイング」。マルチステージ時代にむけて、人が活躍できる社会を形成することを伺った。

5/17 一般社団法人Ponteとやま(市内研修)

みやの森カフェ

14:00～



「生きづらさを抱えている」子どもたちや若者たちが、自信を持って成長していくための体験の場を提供し、居場所と仲間、必要な学びのチャンスを作り上げている。

5/20 JR油田駅クリーンアップ作戦

JR油田駅

7:00～



JROB会が実施する緑化活動に合わせて、城端線もりあげ隊や自治振興会の皆さん方とベコニアやインパチェンスなどの花壇の植え替えや清掃活動を行った。

5/25 第2回となみブランドカ アップセミナー

出町子供歌舞伎曳山会館

13:30～



「新時代に向けて未来につなげるリブランディング」と題して、天然・観光・人的な資源を有効活用すべきなど、示唆をいただいた。

6/3 第7回油田地区パークゴルフ大会

庄川清流パーク

8:30～



昨年に続いて2回目。天気に恵まれて最高に日になりました。
結果は、一般の部15位。来年も再挑戦します。

6/13 令和5年度 砺波市国際交流協会広報委員会

砺波市役所

18:00～



宣伝・普及事業
①情報の収集及び提供②会員の募集
③広報活動
交流事業(トルコ・オランダ・中国の各部会)を市広報・HPで情報発信している。

6/20 6月砺波市議会定例会一般質問

砺波市議場

10:00～



タブレットを使用して9項目の一般質問、施策に採用されるものや計画を推進するものなど本市の方針などを伺った。

6/22 民生病院常任委員会

砺波市役所

10:00～



①シルバー人材センター事業費 ②いきいき百歳体操チャレンジ事業 ③ベジチェックの有効活用 ④プラスチックごみ一括回収などについて方針を伺った。